TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝全自動電気洗濯機（家庭用）

取扱説明書

据付説明書別添

形名 **AW-42ML**

日本国内専用
Use only in Japan

●このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書・据付説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。

中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

＊重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

⚠警告

据え付け

水場での使用禁止

●水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に置かない
（漏電による火災・感電の原因）
- ベランダ、庭など（風雨にさらされる）
- 浴室（湿気が多い）

指示

●確実に排水できる場所に置く
（排水不良による漏電で、火災・感電の原因）

電源プラグ・コード

禁止

●次のことはしない
（火災・感電・けがの原因）
- 傷んだ電源コード・電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わない
- 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
- 電源コードを傷付けない
  - 破損させない
  - 加工しない
  - 引っ張ったり、無理に曲げたりしない
  - ねじったり、束ねたりしない
  - 重いものを載せたり、はさみ込んだりしない
  - 金属のものに引っ掛けない
  - 熱器具に近づけない
- 延長コードの使用、テーブルタップなどによるタコ足配線はしない

指示

●次のことを守る
（火災・感電・けがの原因）
- 交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る

⚠警告

電源プラグ・コード

プラグを抜く

●長期間使わないときは、電源プラグを抜く
（絶縁劣化による、感電・漏電の原因）

アース線取り付け

●アース線を取り付ける
（漏電時に感電する原因）
アース工事は、必ず販売店に依頼してください。
（工事費は本体価格に含まれません）

もしものときは

プラグを抜く

●異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く
（火災・やけど・感電の原因）
お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターに連絡してください。

■ 異常・故障例
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱い
- 電源を入れても運転しないことがある
- 運転中に異常な音がする　焦げくさい
- 『E7』、『E9』エラーが発生 P30

⚠警告

使うとき

禁止

●引火物やそれらが付いた洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れたり近づけたりしない
（揮発したガスなどに引火し爆発や火災の原因）

引火物とは
ドライクリーニング油、接着剤、ガソリン、灯油、ベンジン、シンナー、アルコールなど引火性のあるもの。

⚠注意

使うとき

禁止

●のぼったり、ものを載せたりしない
（変形・破損・けがの原因）

●本体の下に手や足などを入れない
（回転する部分などでけがをする原因）
別売の高さ調整板の取り付けなどは、側面底部を避け、指定の方法で行ってください。

●50℃以上のお湯を使わない給湯器とつながない
（プラスチック部分が変形し、漏電・感電の原因）

⚠警告

使うとき

禁止

●子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせない
洗濯・脱水槽をのぞかせない
（洗濯・脱水槽に落ちてけがをする原因）
近くに台などを置かないでください。

分解禁止

●分解・修理・改造しない
（火災・感電・けがの原因）
修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

接触禁止

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中に手を入れない
（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付き、けがの原因）

水ぬれ禁止

●お手入れするときなどは水や洗剤をかけない
（火災・感電・ショート・破損の原因）

火気禁止

●火気を近づけない
（火災の原因）
• 蚊取り線香、タバコ、ローソクなど

⚠注意

使うとき

指示

●使う前に水栓を開け、給水ホースの接続部がゆるんでいないことを確認する
（水漏れの原因）
運転終了後は、水栓を閉じてください。

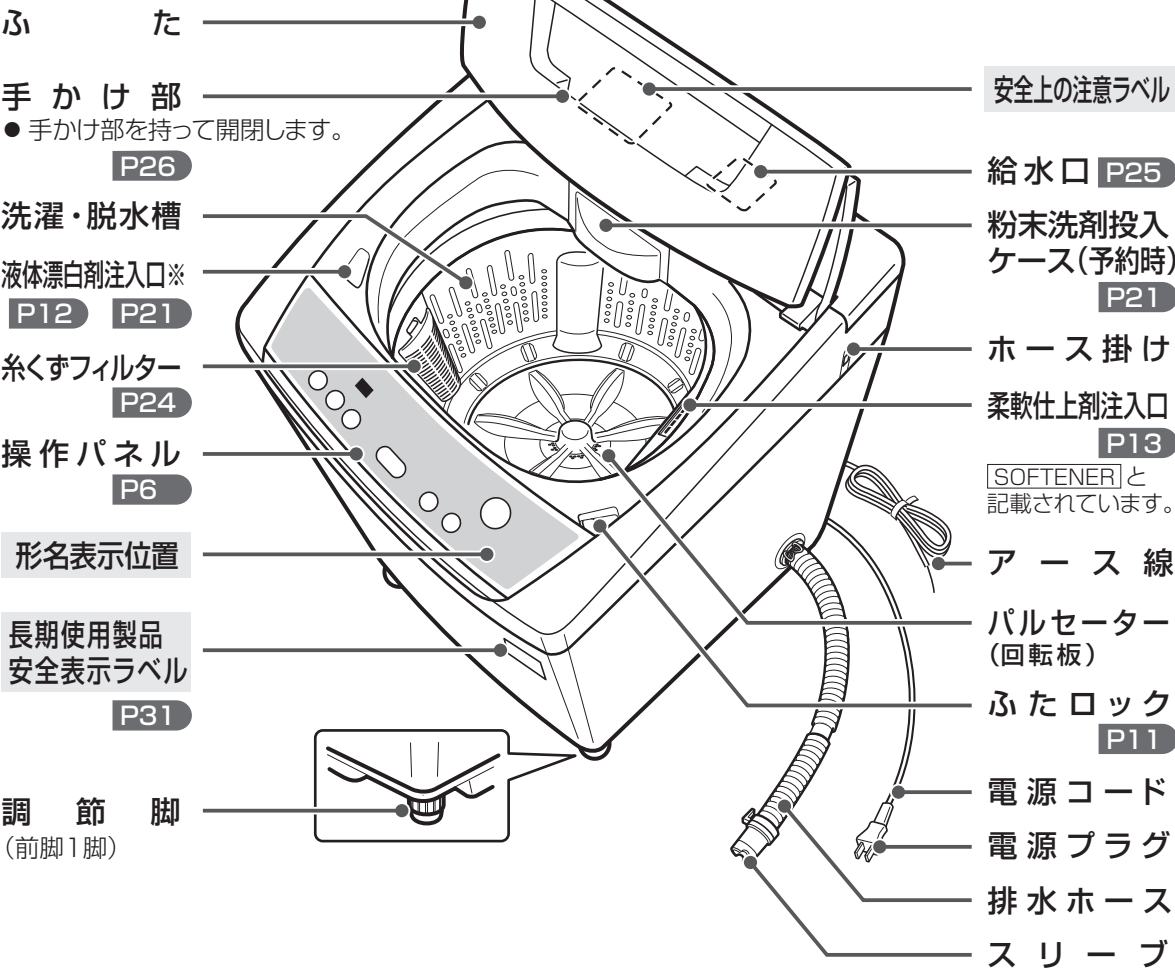
洗濯物

禁止

●防水性のもの・水を通しにくいものは、洗濯・脱水しない
（洗濯物の飛び出しや脱水中の異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷の原因）
サウナスーツ、雨ガッパ、釣具ウエア、スキーウエア、寝袋、おむつカバー、ウエットスーツ、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど

●玄関マット・足ふきマットなど厚くてかたいものは、洗濯しない
（異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷の原因）
洗える表示があっても洗わないでください。

各部のなまえ・付属品

■本体

※ 運転終了時間予約のときは液体洗剤や液体漂白剤を入れてください。

付属品 付属品は正しくお使いください。

給水ホース（0.8m）ホース継手 1 個 部品コード番号 42040673	排水ホース（1.25m）1 個 部品コード番号 42040804
排水ホースバンド 1 個 部品コード番号 42048190	

据え付けについては据付説明書をご覧ください。

操作パネルの見かた

表示

●残時間、予約時間、水位、エラー表示、布量検知中などを表示します。

<例>残り20分の場合　　<例>水位43Lの場合

●洗濯物の量に合わせて水位を段階的に設定します。最も近い水位が表示されます。

＊運転前に洗濯・脱水槽に水が入っていると、一番上の水位で運転されます。

チャイルドロック表示

●設定するとランプが点滅します。P11

ふたロック表示

●ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。P11

■操作音

ボタンを押すとブザーが鳴ります。

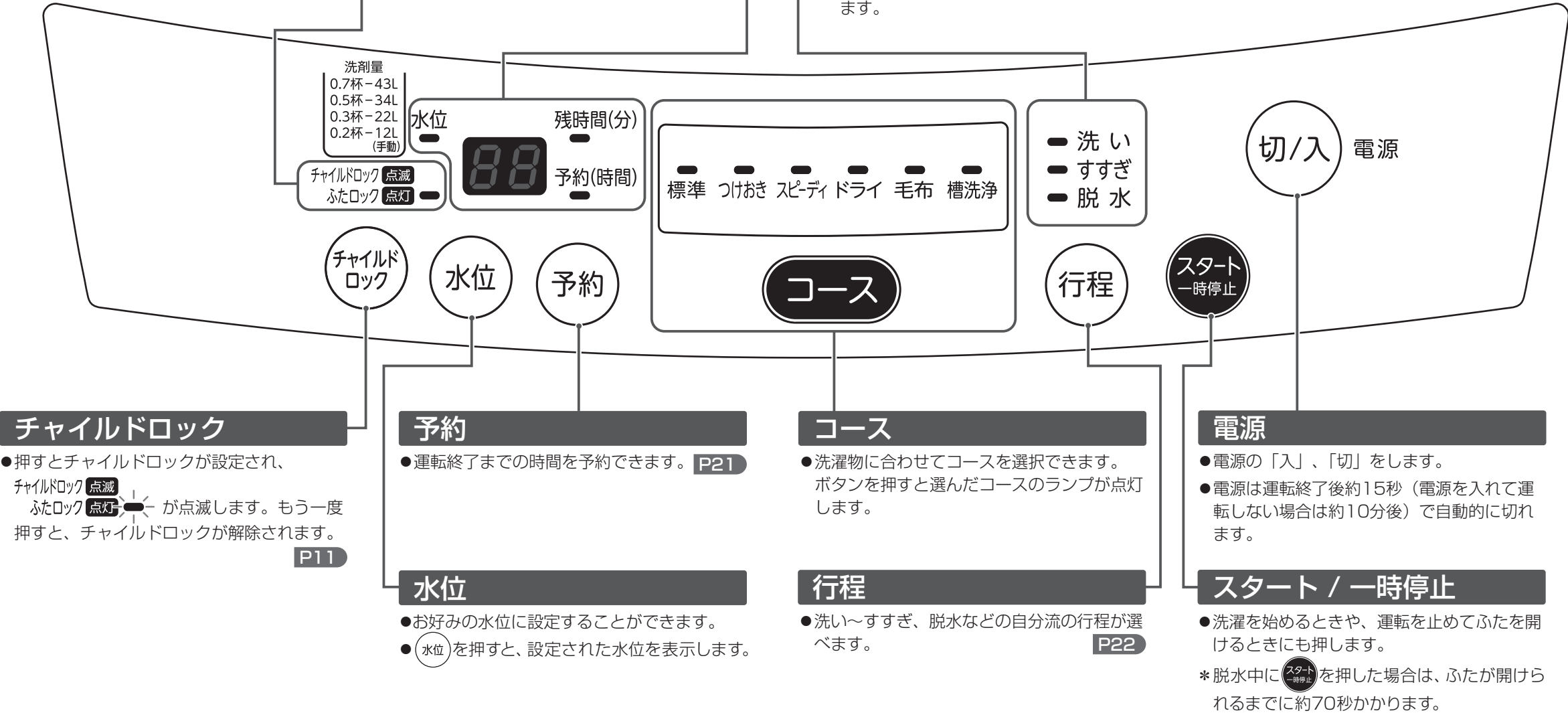
●一回押すたびにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
●起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	水位	予約	コース	行程
起　点	43L水位	予約なし	標準	洗い・すすぎ・脱水

行程表示

●電源を入れ、コースを選んだときは、選んだコースの行程表示が点灯します。

●スタート後は現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。

チャイルドロック

●押すとチャイルドロックが設定され、チャイルドロック 点滅 ふたロック 点灯 が点滅します。もう一度押すと、チャイルドロックが解除されます。

P11

予約

●運転終了までの時間を予約できます。P21

水位

●お好みの水位に設定することができます。

●(水位)を押すと、設定された水位を表示します。

コース

●洗濯物に合わせてコースを選択できます。ボタンを押すと選んだコースのランプが点灯します。

行程

●洗い～すすぎ、脱水などの自分流の行程が選べます。P22

電源

●電源の「入」、「切」をします。

●電源は運転終了後約15秒（電源を入れて運転しない場合は約10分後）で自動的に切れます。

スタート / 一時停止

●洗濯を始めるときや、運転を止めてふたを開けるときにも押します。

＊脱水中に(スタート 一時停止)を押した場合は、ふたが開けられるまでに約70秒かかります。

洗濯前の確認と準備

洗濯のコース

衣類の取り扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選びましょう。

普段の洗濯

➡ 標準コース P14

よごれの多いもの

➡ つけおきコース P14

よごれの軽いものをはやく洗う

➡ スピーディコース P14

毛布など大物を洗う

➡ 毛布コース P16

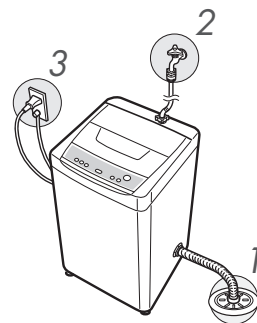
デリケートな衣類を洗う

➡ ドライコース P18

洗濯の準備

1 排水ホースを排水できる状態にする

2 給水ホースを取り付け、水栓を開く

3 アースと電源プラグを取り付ける

別添の据付説明書もご覧ください。

糸くずフィルターは必ず取り付けてください。

※ 取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり、衣類を傷めることがあります。

※ ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使う」をご覧ください。P24

洗濯量について

■ 洗濯量

洗濯物の種類・大きさ・厚さなどによって洗える量が変わります。
洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

■ この洗濯機の洗濯量の目安

JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。
衣類のおよその洗濯量を覚え、入れすぎないようにしてください。洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は 4.2kg 以下
- シーツは 5 枚、約 2.5kg 以下
- レースのカーテンは約 2.0kg 以下
- バスタオルは 8 枚、約 2.5kg 以下

ブリーフ［約 50g］

アンダーシャツ［約 130g］

Y シャツ［約 200g］

シーツ［約 500g］

靴下［約 50g］

パジャマ上下［約 500g］

ブラウス［約 200g］

バスタオル［約 300g］

※［ ］内は 1 枚の重さの目安です。

洗濯できないもの

・座布団や枕、布団、クッションなど、ワタやウレタン（スポンジ類）を使ったもの

洗濯物を傷めたり故障の原因

・純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足 10mm 以上）の毛布、カーペットカバー
※洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。

毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因

・市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど）

変形・破損などによって、洗濯物を傷めたり故障の原因

・皮革製品、羽毛、毛皮など（部分的に使われているものも含む）
・絹（混紡製品も含む）
・レーヨン、ポリノジック、キュプラなど（裏地に使われているものや混紡製品も含む）
・コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
・エンボス加工（布に凹凸の模様をつける加工）、シワ加工を施したもの
・ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
・和服、和装小物
・ベルベット、別珍
・スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなど芯地を使っているもの

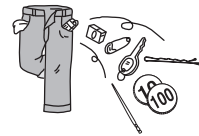
洗濯物の傷み、縮み、形くずれ、色落ち、水ジミ、風合いを損なうなどの原因

※「安全上のご注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。
P3 P4

洗濯物の確認・準備

☑ **取り扱い絵表示をチェックする**

☑ **色物と白物は分ける**
他の衣類への色移りを防ぐため。

☑ **ポケットの中のものは取り除く**
硬貨、ネジ、ヘアピン、くぎ、砂、つまようじなどは本体内部や排水経路に詰まり、水漏れや故障の原因になります。

☑ **よごれのひどい部分やシミは前処理をする**
部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを用途に合わせて使ってください。

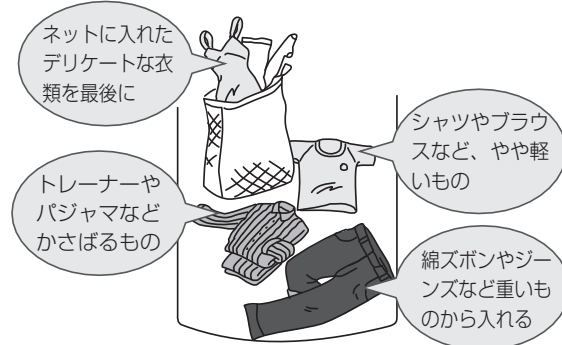
☑ **ドロや砂はブラシなどでよく落とす**

☑ **飾り・付属品付き衣類、コーデュロイなど起毛素材衣類は裏返す**
衣類の傷み、毛玉、糸くずが付くのを防ぐため。

☑ **ひもは結ぶ、ファスナーは閉める、マジックテープは留めておく**
衣類やファスナーの傷みを防ぐため。
・ マジックテープは留めておかないと衣類に付いたり、傷みの原因になります。

☑ **デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる**
衣類の傷み、形くずれを防ぐため。
・ レース付き衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど。

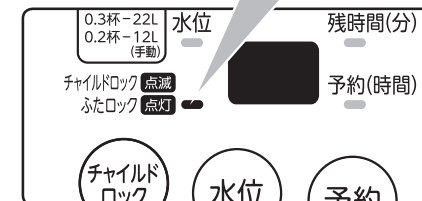
☑ **糸くずが気になるものは、タオル類とは分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れる**

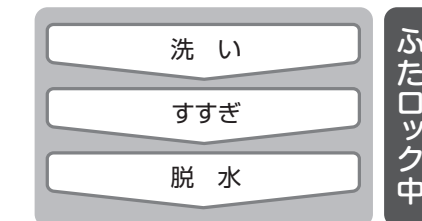
■ **大物や水に浮きやすいものを先に入れる**

《水に浮きやすい衣類》
● ジャンパーなど表地や裏地が化繊 100% のもの
● フリースなど化繊 100% または混紡衣類
※ 化繊とは、ポリエステル、アクリル、ナイロンなどです。

● 洗濯機で洗える表示があっても、枕、座布団、クッションなど、上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは洗えません。脱水時に洗濯物が飛び出す原因になることがあります。

■ **洗濯物は均一に入れ、よく押し込む**

■ **学生服など形くずれの気になる衣類やかさばる衣類（柔道着、空手着など）は、市販のネット（50 × 70cm 以上）、または別売の毛布洗いネット（TMN-30）に入れて単独で洗う**

ふたが開かないとき

■ ふたロックされる行程

給水が終わると ふたロック 点灯 が点灯
●ふたが開いていると運転が止まります。

運転が終わると ふたロック 点灯 が消灯
●ふたを開けることができます。

ふたロックの解除

ふたロック 点灯 が消灯したら、ふたを開けられます。

■**運転中**
(スタート 一時停止) **を押して一時停止する**
● 脱水運転中は、残時間表示が点滅して約 70 秒後に「ピピッ」と鳴り、ふたロックが解除されます。

■**電源が切れているとき**
(切/入) **を押して電源を入れる**
● 運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。電源を入れ直してください。

お願い
● 洗濯・脱水槽が止まっていても、すぐにふたロックが解除されないことがありますが、異常ではありません。
● ふたロックが故障したときは、すぐに使用を中止し修理を依頼してください。けがの原因になります。

チャイルドロック設定のしかた

洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにすることができます。（電源が入っているときは、いつでも設定・解除ができます）

設定

1 (チャイルドロック) **を押す**

2 チャイルドロック 点滅 ふたロック 点灯 **が点滅し、設定完了**

● 万一ふたが開いたときは、異常を知らせるブザーが鳴り続けて運転が停止し、洗濯液が排水されます。電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定してください。

解除

● 解除するときは、(チャイルドロック) を押します。
ランプが点灯した後、数秒後に消灯しチャイルドロックが解除されます。

いろいろな洗濯

洗濯用剤や入れかた

洗濯用剤量の目安

「スピーディ」コースの洗剤量は、下表の表示の半分量を入れてください。

洗濯量の目安	手動設定水量	合成洗剤 粉末洗剤	合成洗剤 液体洗剤	合成洗剤 液体中性洗剤	粉石けん	柔軟仕上剤 一般タイプ	柔軟仕上剤 濃縮タイプ
	水30Lに対する量	20g	20mL	40mL	36g	20mL	7mL
4.2kg	43L	約29g	約29mL	約57mL	約52g	約29mL	約10mL
3	34L	約23g	約23mL	約45mL	約41g	約23mL	約8mL
1	22L	約15g	約15mL	約29mL	約26g	約15mL	約5mL
	12L	約11g	約11mL	約16mL	約14g	約11mL	約3mL
毛布コース		──	約33mL	約67mL	──	約33mL	約12mL

● 粉石けんとは天然油脂で作られた洗剤で、「品名　洗濯用石けん」と記載されています。

お願い
- 洗剤は入れすぎないでください。（上の表を参考に衣類の量に応じて加減してください）
  入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になったりするだけでなく、泡があふれ出て、床面をぬらすなど、思わぬ被害を招くことがあります。
- 「予約」をするときは、粉石けんは使わないでください。溶けにくいため固まることがあります。
  また、洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは、洗剤が残る原因になります。

洗剤・漂白剤

使用量および使用方法は、洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

■粉末洗剤
- 給水時の水に少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽へ入れます。

■粉末漂白剤
- 給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。
  予約のときは、粉末合成洗剤と同じように入れてください。P21

■液体洗剤・液体漂白剤
- 給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約のときは「液体漂白剤注入口」へ入れてください。P5 P21

■塩素系漂白剤
- 使用量の3倍の水に薄め、給水時の水に少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽に入れるか、「液体漂白剤注入口」へ入れてください。
- **原液を洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。洗濯・脱水槽が傷んだり、洗濯物が変色したり破れたりする原因になります。**

粉石けん

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

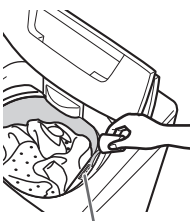
粉石けんの溶かしかた

- 30℃前後のぬるま湯約5L（水が少ないと固まることがあります）を別の容器（バケツなど）に用意し、十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。
- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くず取りネットに洗剤が残ることがあります。
- 1カ月に1度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。P26

柔軟仕上剤

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

水量表示を目安に、洗濯・脱水槽上部の「柔軟仕上剤注入口」へ1回分の柔軟仕上剤を入れます。
- 柔軟仕上剤の種類によって流れにくいものがあります。同量の水でよく溶かしてから「柔軟仕上剤注入口」に入れてください。
- 柔軟仕上剤の種類によっては、少量の水と混ざると固まるものがあるため、柔軟仕上剤の説明書に従ってください。
- 入れすぎると流れ出てしまいます。

柔軟仕上剤注入口 SOFTENER と記載されています。

注入口が奥に位置する場合

「一時停止」を押して給水を止めてから、洗濯・脱水槽を手前に傾けると柔軟仕上剤が入れやすくなります。

柔軟仕上剤が投入される仕組み

「柔軟仕上剤注入口」に入った柔軟仕上剤は脱水時の遠心力で、3つに仕切られたケース内を移動し、最終すすぎで自動的に投入されます。

お願い
- 「スピーディ」コースでは脱水回数が少ないため、柔軟仕上剤の自動投入は使用できません。
- 脱水運転中に一時停止すると柔軟仕上剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長時間（12時間以上）放置しないでください。固まることがあります。

のりづけ

使えるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）
※ それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg 以下

- のりの量は、のりの説明書に表示されている分量を目安にしてください。
- 脱水はお好みによって途中で止めてください。

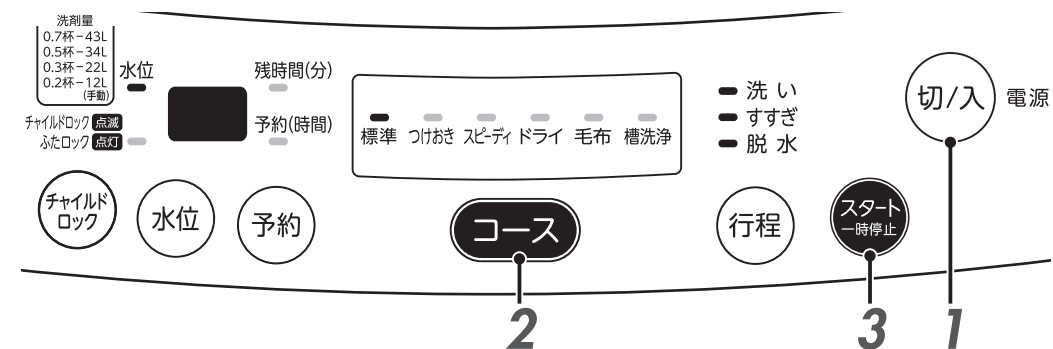
1. （切/入）電源を入れ、洗濯物を入れる
2. （行程）を押し、「洗い」「脱水」を選び
   （水位）を押し、「34L」を選ぶ
3. （スタート/一時停止）を押す
4. 給水が開始したら、のりを入れてふたを閉める

お願い
- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽に付いたのりを落とすために「槽洗浄」コース P26、または一番上の水位まで水を入れ、（行程）を押し、「洗い」「脱水」で運転してください P22。
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。

いろいろな洗濯

洗濯する

■洗濯できる量

標準コース	普段の洗濯	4.2kg 以下
つけおきコース	よごれの多いものを洗う	3.0kg 以下
スピーディコース	よごれの軽いものをはやく洗う	4.2kg 以下

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

切/入 **電源を入れる**

● 行程表示が点灯

・洗濯量 P8
・洗濯物の入れかた P10

2 コース を押して コースを選ぶ

・自分流に設定する P22

3 スタート一時停止 を押す

● パルセーターが回転して洗濯量をはかり、約 1 分間水位を表示

予約 は スタート一時停止 を押す前に設定する P21

4 水位表示を目安に

洗剤などを入れる

・洗濯用剤量目安 P12
・洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13

5 ふたを閉める

● 開けたままで運転すると、給水終了後に止まる

運転終了

（ブザーでお知らせ）

水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する P24

標準コース

● センサーが洗濯物の量を検知し、布量に適した水位で洗います。

つけおきコース

● つけおき時間が 30 分のため、傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。傷んだり色落ちすることがあります。

スピーディコース

● 洗剤量は、「標準」コースの半分を目安に入れてください。洗剤を入れすぎると、すすぎが不十分になります。
●「スピーディ」コースでは、脱水回数が少ないため、柔軟仕上剤の自動投入は使用できません。
● 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けんのにおいが付く原因になります。

布量検知中の操作について

● 布量検知中 は、切/入 電源ボタン以外は操作できません。

水位について

● 軽い衣類（化繊・混紡の衣類、シーツなど）では水位が低くなることがあります。また、衣類がぬれていると水位が高めになることがあります。
水位 を押して調節してください。

※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水はねがおきたりするおそれがあります。

洗い途中に洗濯物を追加するとき

1 スタート一時停止 を押し、一時停止する

● ふたロック 点灯 が消灯したら、ふたを開けられます。P11

2 ふたを開け、洗濯物を入れる

● 水位 を押し、洗濯物の量に合わせて水位を調節してください。

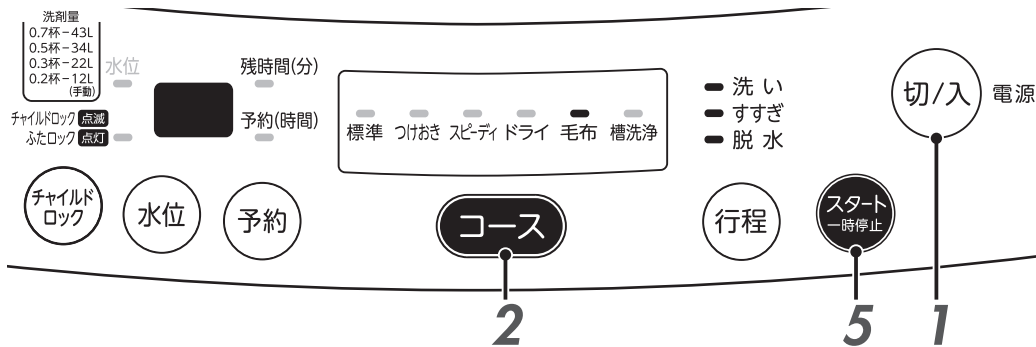
3 ふたを閉めて、スタート一時停止 を押す

● 運転が始まります。（ふたを閉めないと運転が始まりません）

いろいろな洗濯

毛布など大物を洗う

■洗濯できる量と水位の目安

毛布コース	2.0kg 以下（毛布は 1 回の洗濯につき 1 枚のみ）	● 水位は 43L の設定のみで、選べません。

1 水道の水栓を開け 切/入 **電源を入れる**

● 行程表示が点灯

2 コース **を押して「毛布」を選ぶ**

3 **液体洗剤を**

洗濯・脱水槽へ入れる

・洗濯用剤量目安 P12
・洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた
P12 P13

4 毛布洗いネットに入れた **毛布などを入れる**

5 **ふたを閉め** スタート/一時停止 **を押す**

● 開けたままで運転すると、給水終了後に止まる

運転終了

（ブザーでお知らせ）

毛布洗いネットのファスナーを開け、洗濯物の中央を引っ張ってネットから取り出す

水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する
P24

洗える毛布の目安

■ 40 手洗イ30 表示のあるもの

《種類》マイヤー・タフト・織毛布
《大きさ》シングルサイズ（140cm × 200cm）
《重さ》2.0kg 以下

■以下の洗濯物は、必ず別売の「毛布洗いネット (TMN-30)」に入れてください

● 毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

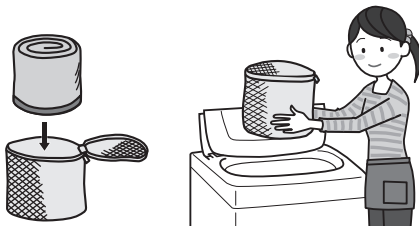
※ 毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、洗濯物の損傷などのおそれがあります。

■毛布・カーペットカバーの折りかた

ゴミや糸くずを取り除き､縦長に８つに折り、巻いてください。

● マイヤー毛布以外は、ゆるめに巻いてください。

■毛布洗いネットへの入れかた

●ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れてファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

お願い

● 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
● 毛足の長さや生地の厚みなどによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
● 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

デリケートな衣類を洗う

洗濯前に、必ず確認してください

洗えるもの

取り扱い絵表示が手洗イ30や洗濯禁止 ドライ のおしゃれ着やデリケートな衣類

ウール、アンゴラ、カシミヤの
セーター、カーディガン類

スラックス、スカート、学生服類

ブラウス、シャツ、ランジェリー類

洗えないもの

取り扱い絵表示と素材表示がないものは洗わないでください。また、ドライ 表示があっても洗えないものがあります。

■**水につけると、形くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの**
- 皮革製品、または皮革、羽、毛皮など装飾のあるもの
- 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可）
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの形くずれしやすいもの（芯地を使ったもの）
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
- エンボス加工、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
- ベルベット、別珍など

■**重いもの**
- 毛布、カーテンなどの大物

■**水に浮いてしまうもの**
- スキーウエア、ダウンジャケットなどの防水加工品

■**水で色落ちするもの**

衣類の入れかた

- 洗濯禁止 ドライ 表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。
- 手洗イ30 表示のものは、洗濯ネットに入れる必要がありません。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- ネットに入れたセーターは、よごれている方を下向きにしてください。

洗濯ネットへの入れかた

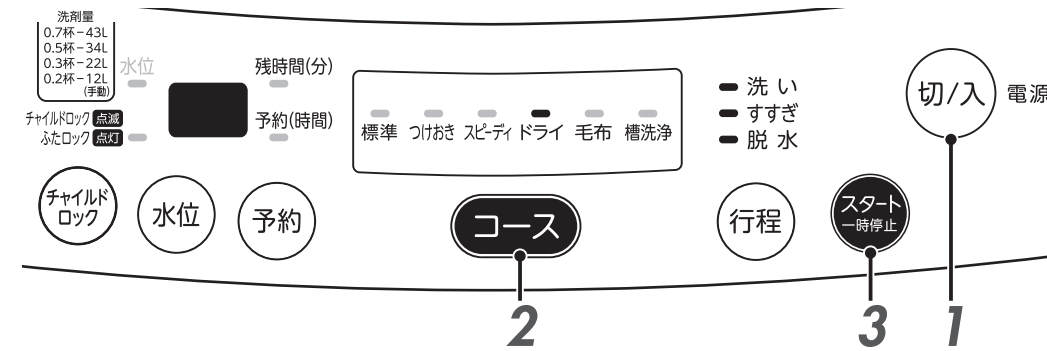
1 裏返しにして、えり、そでなどよごれたところが表に出るようにたたむ

2 1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 30 × 40cm）いっぱいになるように入れる

洗濯物が浮いているとき

- 化繊など水に浮きやすいものを洗うときは、給水後に一時停止し、上から軽く押さえて洗剤液を十分に含ませてください。

手洗イ30のウォッシャブルシルク製の衣類を洗うポイント

- **風合い良く仕上げるために柔軟仕上剤を使う**
- **脱水時間は短めにする**
- **陰干しする**
  天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。
  シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

■**洗濯できる量と水位の目安**

ドライコース	1.5kg 以下	● 水位は 34L の設定のみで、選べません。 ● 予約時間の設定はできません。

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ
切/入 電源を入れる

■洗える衣類か確認してください。
- 行程表示が点灯

2 コース を押して「ドライ」を選ぶ

3 スタート一時停止 を押す

4 洗剤や柔軟仕上剤などを入れる

・洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13

5 ふたを閉める

- 開けたままで運転すると、給水終了後に止まる

運転終了
（ブザーでお知らせ）

水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する P24

■ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
■洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の説明書に従ってください。
■液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使ってください。
■衣類に洗剤を直接かけないでください。

デリケートな衣類の扱いかた

色落ちについて

● 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤を付け、白いタオルで強く押さえて色落ちの確認をしてください。色落ちするものは洗わないでください。

シミ抜き、部分洗い

● えり、そでなどの頑固なよごれは、裏側にタオルを当て、よごれの周りから水でぬらし液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでやさしく押さえます。
● 部分洗い用洗剤を使うときは、蛍光剤無配合のものを使ってください。

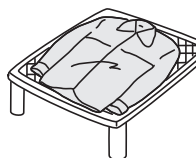
※ パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・カビ・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
※ シミは放置すると落ちにくくなるので、シミが付いたらすぐに処置してください。

陰干し（乾燥）

風通しの良い日陰に干します

● 手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

※ 脱水が足りず水分が多いときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。
※ 衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使わないでください。

上手なアイロンのかけかた

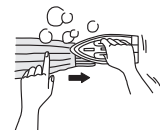
アイロンの使用方法は、アイロンの取扱説明書に従ってください

■セーターなどのとき

全体仕上げ

アイロンのかけ面が軽く触れる程度で、全体にスチームをかけます。

※ 押さえがけをすると、セーターの風合いが損なわれます。

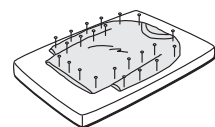
そで口などの部分仕上げ

縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかけます。

あて布の使いかた

刺しゅう、ビーズの付いたもの、スカートやスラックスには当て布をします。

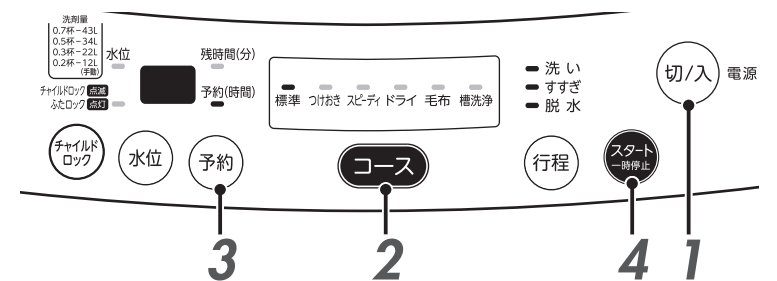
もし、縮んでしまったら

● ウール、麻などは縮みやすい素材です。洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ

2 アイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく

運転終了時間を予約する

予約ボタンで運転終了時間を予約できます。

● 「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ
（切/入）**電源を入れる**
● 行程表示が点灯
・ 洗濯量 P8
・ 洗濯物の入れかた P10

2 （コース）**を押して コースを 選ぶ**

3 （予約）**を押して**
運転終了までの時間を選ぶ
■ 1～24 時間後が選べます。
■「つけおき」は 2～24 時間後が選べます。

4 （スタート 一時停止）**を押す**
● パルセーターが回転して洗濯量をはかり、水量を表示

5 水位表示を目安に
洗剤などを入れふたを閉める
・洗濯用洗剤量目安 P12
・洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13

粉末合成洗剤
「粉末洗剤投入ケース」へ入れます。

液体洗剤
水で 2 倍に薄めて、「液体漂白剤注入口」へ入れます。 P12

設定時間に運転終了

■ 予約内容の確認
● ふたを閉めると予約時間だけが表示されます。
● （予約）を押している間、予約内容が表示されます。
※ 予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件によって多少異なります。

■ 予約の取り消しと変更
● 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■ 液体漂白剤を使うとき
●「液体漂白剤注入口」へ入れてください。
■ 柔軟仕上剤を使うとき
● 水位の表示を目安に「柔軟仕上剤注入口」に入れてください。 P13

次のときは、洗剤が残る原因になります。
●洗剤が湿っている
●洗剤を洗濯物の中に直接入れる
●洗濯物がぬれている

お願い
●粉石けんは使わないでください。溶けにくいため、固まることがあります。

自分流に設定する

洗いだけ・脱水だけをしたり、すすぎ水や洗濯液の再利用など、自分流に洗濯ができます。

「標準」コースの標準設定 電源「入」時	▬ 洗い ▬ すすぎ ▬ 脱水	洗い ためすすぎ（2回） 脱水

スタート一時停止 を押す前に 行程 を押して変更します。

このようなとき		ランプの表示	行程内容
洗濯液を再利用する あらかじめ洗剤を溶かす	行程 1回押す	▬ 洗い ▭ すすぎ ▭ 脱水	洗いのみ
洗ったものをしっかりすすぐ （すすぎの前に脱水します）	行程 2回押す	▭ 洗い ▬ すすぎ ▭ 脱水	ためすすぎ（2回）
脱水だけ行う （脱水の前に排水します） 洗濯・脱水槽の水を排水する	行程 3回押す	▭ 洗い ▭ すすぎ ▬ 脱水	脱水のみ 排水のみ※
シワなどが気になる洗濯物を しっかりすすぎ脱水しない すすぎ水を再利用する	行程 4回押す	▬ 洗い ▬ すすぎ ▭ 脱水	洗い ためすすぎ（2回）
よごれ具合の違う洗濯物を 分け洗いして脱水する	行程 5回押す	▬ 洗い ▭ すすぎ ▬ 脱水	洗い 脱水
しっかりすすいで脱水する （すすぎの前に脱水します）	行程 6回押す	▭ 洗い ▬ すすぎ ▬ 脱水	ためすすぎ（2回） 脱水

※「排水のみ」のときは「脱水のみ」で運転し、約2～3分後に スタート一時停止 を押して、ふたロックを解除してから電源を切ります。

■**すすぎの水位**

「すすぎ」から運転すると、水位は一番上になります。

コース内容と所要時間

コース	水位	洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	所要時間（約）
標準	22L～43Lを自動設定（3段階）12Lは手動設定のみ	15分	ためすすぎ 2回	5分	38～48分
つけおき	22L～43Lを自動設定（3段階）12Lは手動設定のみ	42分（つけおき30分）	ためすすぎ 2回	5分	65～75分
スピーディ	22L～43Lを自動設定（3段階）12Lは手動設定のみ	6分	ためすすぎ 1回	3分	18～25分
ドライ	34L	9分	ためすすぎ 2回	3分	36分
毛布	43L	15分	ためすすぎ 2回	5分	47分
槽洗浄	表示なし 43Lより多くなります	給水・回転 5分 つけおき 20分 洗い 3分	ためすすぎ 1回	1分	38分

● 所要時間は給水時間（毎分15Lで計算）と排水時間が含まれています。洗濯物の量、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態によって実際の所要時間は変わります。

別売部品

お買い上げの販売店でお買い求めください。

部品名		部品コード・型名	部品名		部品コード・型名
糸くずフィルター		42044776	給水延長ホース	長さ0.5m	42040662
			給水延長ホース	長さ1m	42040663
			給水延長ホース	長さ2m	42040664
			給水延長ホース	長さ5m	42040665
真下排水パイプ	長さ0.2m	THP-2	排水延長ホース1.2m		42040679
真下排水パイプ	長さ0.4m	THP-3	洗濯槽クリーナー		90004003
分岐水栓		JB-11	洗濯機トレー		TZ-10
給水栓ジョイント		CB-J6	毛布洗いネット		TMN-30
糸くずフィルターボックス 付属品：排水ホース1本(0.75m) 排水ホースバンド2個		THB-100	高さ調整板		TW-AS3
			乾燥機用S字フック		42018326

ふろの残り湯を使う

1 洗濯物を入れたら、電源を入れ、（スタート一時停止）を押す

2 給水が始まったら（スタート一時停止）を押して「一時停止」にし、水位表示を目安に洗剤を入れる

3 市販のふろ水給水ポンプやバケツなどで、ふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れる

4 （スタート一時停止）を押し、ふたを閉める
- 設定水位に達していない場合は、水栓から給水されます。
- すすぎは水栓からの水で自動的に行います。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用
- 水温は 40℃以下で使用してください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分によって洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移るおそれがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の説明書をよくお読みください。

運転中の行程変更について

- （スタート一時停止）を押した後は、行程やコースの変更はできません。
電源を入れ直し、もう一度設定してください。

終了ブザーを消す

1 （コース）を押しながら（切/入）電源を入れる
- ブザー音が鳴り、約 5 秒後に設定完了します。

2 （切/入）電源を切る
- 一度設定すると記憶されます。
- 終了ブザーを鳴らすには、もう一度同じ操作をしてください。ブザー音が鳴ります。

お手入れ

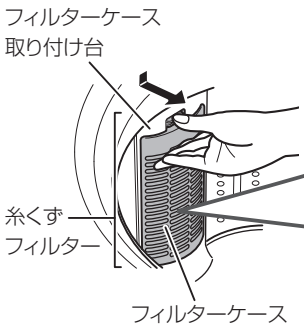
運転後、毎回お手入れ

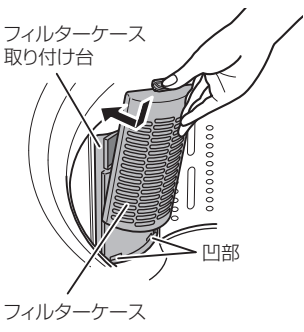
糸くずフィルター

次回の洗濯時に糸くずが付くことがあるので、洗濯が終わったら毎回掃除をしてください。また、糸くずがたまったまま使用すると、糸くず取りネットが破れたり、糸くずが取れにくくなったりします。

●糸くずフィルターは消耗品です。破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。P23

■はずしかた

フィルターケース取り付け台の凹部に指をかけ、フィルターケースのツメ部を押し下げてから手前に引き、糸くずフィルターをはずす

■取り付けかた

フィルターケースのツメ部を上側にして、フィルターケースの下部をフィルターケース取り付け台の凹部にはめて、フィルターケース上部をカチッと音がするまでフィルターケース取り付け台に押し付ける

フィルターケースと糸くず取りネット

● はずしかた

1 フィルターケースを裏返し、フィルターケースから糸くず取りネットを取りはずす

2 糸くず取りネットを裏返しにし、糸くず、ゴミなどを取り出し洗う

● 取り付けかた

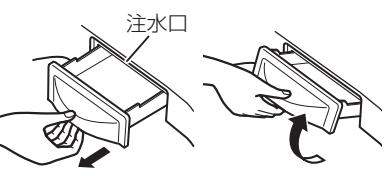
1 裏返しにした糸くず取りネットを元に戻し、フィルターケースの凸部に糸くず取りネットの角穴を合わせて、左右のツメにはめ込む

よごれが目立ってきたときするお手入れ

粉末洗剤投入ケース

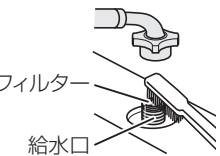
粉末洗剤投入ケースをはずして水洗いしてください。またケースをはずした後の注入口のよごれは拭き取ってください。

■はずしかた

粉末洗剤投入ケースを手前に引き、持ち上げ、はずす

■取り付けかた

はずしかたと逆の手順で、斜めに上から注水口に押し込む

給水時、水の出が悪くなったとき

給水ホースをはずし、給水口のフィルターを歯ブラシなどで掃除してください。（給水口にゴミが詰まっていることがあります。）

- フィルターが付いていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、下の手順で水抜きを行ってください。

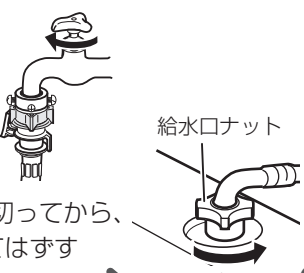
■給水ホースのはずしかた

1 水栓を閉じる

2 電源を入れ（スタート一時停止）を押す

3 （水位）を押し、約 10 秒後に電源を切ってから、洗濯機本体側のナットをゆるめてはずす

（つづく）

知っていると便利なこと
お手入れ・アフターサービス

本体・パネル・手かけ部

柔らかい布でよごれを拭き取ってください。よごれが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。
- **ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、ぬれたタオルで拭いてください。付いた洗剤をそのままにしておくと、プラスチック部が割れることがあります。**

結　露

- 気温が高く水温が低いときは、露つきが生じ（結露）、床面をぬらすことがあります。別売の「洗濯機トレー」（TZ-10）をご使用ください。P23

排水口

排水口には糸くずやよごれがたまりやすいので、定期的にお掃除してください。放置しておくと水漏れや排水のエラー、悪臭の原因になります。

凍結のおそれがあるとき

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

もし凍結してしまったら

■給水ホース、粉末洗剤投入ケース

40℃以下のお湯につけます。

- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損するおそれがあります。
- 粉末洗剤投入ケースは、よく水をきってからご使用ください。

■本体

洗濯・脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30 分程度放置してください。その後、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

洗濯・脱水槽の掃除（槽洗浄）

洗濯･脱水槽内がよごれていると、洗濯物によごれが付いたり、においや排水不良の原因になることがあります。
のりづけをした後は、洗濯・脱水槽ののりを落とすため「槽洗浄」コースを運転してください。
また次のとき、1 カ月に 1 回を目安に「槽洗浄」コースを運転してください。

- 粉石けんや液体石けんを使っている
- 洗剤を多めに使っている

1 **（切/入）電源を入れ、（コース）を押して「槽洗浄」を選ぶ**

2 **（スタート一時停止）を押す**

- 行程表示は点灯しません。槽洗浄ランプが点滅します。

3 **給水が開始し、パルセーター（回転板）が回り始めたら塩素系漂白剤を 300mL 入れる**

- 洗濯物は入れないでください。

塩素系漂白剤の例（2012 年 2 月現在）
ハイター（花王）
洗濯槽カビキラー（ジョンソン）

4 **ふたを閉める**

- ふたを開けたまま運転すると、給水終了後に運転が止まります。

槽洗浄終了

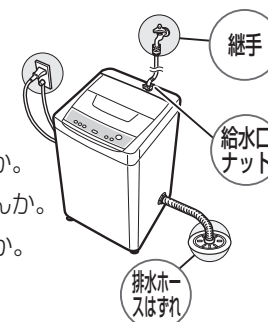
- ブザーでお知らせします。

お願い

- 連続して「槽洗浄」コースを運転しないでください。
- よごれがひどいときなどは、別売の洗濯槽クリーナー（塩素系）をご使用ください。P23
使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けていることがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなとき	調べるところ
ふたが開かない	●「ふたロック」「チャイルドロック」のランプが点灯、または点滅していませんか。P11
運転しない	●停電、またはご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源「切／入」を押しましたか。電源「切／入」を押した後すぐに電源「切／入」を押すと、電源が入らない場合があります。 ●「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ふたが開いていませんか。P11 ●予約中ではありませんか。P21
水漏れ 別添の据付説明書もご覧ください。	●水栓の形状は適していますか。 ●給水口にゴミが詰まっていませんか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使っていませんか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。
異常音がする 振動が大きい 別添の据付説明書もご覧ください。	●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当たっていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●洗濯機が傾いていたりガタついたりしていませんか。据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水のときの振動が大きくなったりします。 ●排水ホースは正しく処理されていますか。長すぎるときは段部で切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。

※ 点検しても直らない場合は、お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。P32

こんなときは 故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用したとき 排水ホースから水が出た	●工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ●すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
洗い	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●水量はセンサーによって検知した洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いと判断するので、水位が合っていないときは洗濯物の量に合わせて調節してください。
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない	●衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。(洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります)
脱水	脱水運転が始まらない	●一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、一時停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
脱水	脱水の途中で 突然給水したりすすぎになる 洗濯時間が長くなる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチがはたらいたためです。粉石けん使用時などで排水経路がよごれたときも、同様の症状になります。 脱水中に洗濯物が片寄ると次の行程が追加されます。 片寄りを検知すると脱水が止まる → 給水して片寄りを修正 → 再び排水して脱水 ※ 修正を 2 回繰り返しても直らないときは C3 が点灯し、ブザーが鳴ります。 P30 片寄りを直して運転しなおしてください。
脱水	脱水時、モーター音がする	●一定の間隔で切り換えるため、音が発生します。故障ではありません。
その他	照明がちらつく	●運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきは、インバーター蛍光灯にすると多少改善されることがあります。
その他	排水中ゴボゴボと音がする	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
その他	自動で電源が切れない	●表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。 P30

行程	状態	理由
その他	操作パネル部分が熱を持つ	●電子部品の放熱作用によるものです。
その他	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	●テレビやラジオと洗濯機を 3m 以上離してください。
その他	使用初期ににおいがする	●使用初期にモーターから絶縁材のにおいが多く出ることがあります。約 1 週間ほどでにおいはなくなります。
その他	運転後パルセーターが回る	●クラッチを切り換える動作です。

■衣類の仕上がりについて

行程	状態	理由
その他	洗濯物がよごれたり、シミが付く	●粉石けんや液体石けんを使うと、洗濯・脱水槽がよごれやすく、洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 P13 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付いたままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 P13 ※洗濯物がよごれるときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。 P26 ●柔軟仕上剤が部分的に付いてシミになることがあります。同量の水に溶かして使用してください。 P13
その他	洗濯物に洗剤が付いている (糸くずフィルターに残る)	●水温が低い(10℃以下)と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚くかたいものは、洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 P10 洗剤残りが気になるときは、ふろの残り湯を利用するなどしてください。 P24
その他	洗濯物が黄ばむ (鉄さびを多く含んだ水が出る)	●断水した後は、水がきれいになってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると、洗濯物が黄ばむことがあります。白い洗濯物に鉄さびが付いたときは、市販の還元型漂白剤(ハイドロハイターなど)をお使いください。色柄物のときは使用できません。
その他	洗濯物が傷む	●デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。 P10 ●水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。(ベッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします) ●衣類の毛羽立ちは、生地の摩擦によって起こります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

こんな表示が出たら

ブザーが鳴り、以下の表示が出ているときは、説明に従って点検してください。
※ 直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

表　示	調べるところ	処　置
C1	● 排水ホースは正しく取り付けられていますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースを倒してありますか。 ● 排水ホースが凍結していませんか。 ● 排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ● 排水ホースや排水口に砂やドロ、糸くずなどが詰まっていませんか。	●点検後ふたを一回開閉し、スタート一時停止を押してください。
C2 - 1	● ふたが開いていませんか。 ● ふたロック部に異物がはさまっていませんか。 P5 ● ふたが完全に閉まっていますか。	●ふたを閉めてください。
C2 - 3	● ふたロック部に異物がはさまっていませんか。 P5 ● ふたが完全に閉まっていますか。	●電源を入れ直し点検後ふたを閉めてください。
C3	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	●洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直した後、ふたを閉めてください。
C5	● 水栓が閉じていませんか。 ● 水道が凍結したり断水していませんか。 ● 給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	●点検後ふたを一回開閉し、スタート一時停止を押してください。
E7 E9	故障です。 ※ 電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 P32	

仕　様

種　類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	4.2kg
電　源	100V、50Hz/60Hz 共用	標 準 水 量	43L
消 費 電 力	225W (50Hz) /300W (60Hz)	標準使用水量	110L
外 形 寸 法	幅550mm×奥行525mm×高さ930mm	水 道 水 圧	0.03～1MPa〔0.3～10kgf/cm^2〕
製 品 の 質 量	30kg	洗 濯 方 法	うず巻式

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全表示制度の本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【製造年】(本体に西暦４桁で表示してあります)

【設計上の標準使用期間】　７年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本工業規格 JIS C9921-４による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
負荷条件	負　荷	4.2kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水	20℃ ± 15℃
使用時間及び回数	一日の平均使用回数	1.5 回
	一回の使用時間	標準コースの時間 (取扱説明書による)
	一年間の使用日数	365 日
	一年間の使用回数	1.5 回 × 365 日 = 547.5 回／年

■経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402（通話料：有料）**

FAX **022-224-6801（通信料：有料）**

• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**
  詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

27～30ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品　名	全自動電気洗濯機
形　名	AW-42ML
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

ランドリー事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

A1913-1